

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和3年度 第2回 加東市社会教育委員の会議
開催日時	令和3年10月22日(金) 10時00分から11時20分まで
開催場所	加東市社公民館 2階 視聴覚教室
<p>議長の氏名 (神戸 滋和)</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>○出席 ・神戸 滋和委員長 ・安原 一樹副委員長 ・荒木 勉委員 ・大橋 洋子委員 ・藤尾 桂子委員 ・竹内 守男委員 ・近澤 玉幸委員 ・土肥 昭彦委員 ・堂下 哲子委員 ・長谷川 貴典委員</p> <p>○欠席 ・柿本 美穂委員 ・村上 昌弘委員</p>	
<p>説明のため出席した者の職氏名</p> <p>・教育振興部長 田中 孝明 ・中央図書館 館長 田中 美紀子 ・人権協働課 課長 西山 太 ・生涯学習課 課長 長田 徹 ・ 同 市民スポーツ係 副課長 藤原 武 ・ 同 滝野公民館 館長 松本 美香 ・ 同 東条公民館 館長 竹内 喜博</p>	
<p>出席した事務局職員の氏名及びその職名</p> <p>・生涯学習課 副課長 三和田 剛浩 ・ 同 主査 福島 奨平</p>	

議題、会議結果、会議の経過及び資料名

開会

1 あいさつ 神戸委員長

2 協議事項

(1)「社会教育事業実践への手引き（案）」の作成について

資料1に基づき説明

【質疑応答】

手引き書の構成について

委員 社会教育とは何か。

事務局 生涯学習において学校教育以外の学び全てが社会教育である。定義としてここまでが社会教育という枠はなく、日々生活する中で学ぶことも社会教育、生涯学習のひとつでもある。学校外で学ぶ子どもたちの活動、地域の活動、お祭りに参加する等も全て社会教育であるという認識である。

委員 大まかな構成は、これでよい。しかし、2の社会教育のねらいの中で、1)、(1)など細かく分け過ぎではないか。

もう1点、「4あとがき」という表記の仕方は「まえがき」の表記と合わせて4の数字はとる方がよい。

委員 絵が入っているのはよい。しかし、同じ言い回しが多いので、整理した方がよい。市民が読むので、読みやすさという視点から、回りくどい表現は減らす方がよい。

また、見出しが長くて、わかりにくいので、もっと短くわかりやすくする必要がある。

委員長 キーワードは読みやすい、わかりやすいということでもうひと工夫。

構成そのものについてはこれでいいと思うとのことであるので、中身については、市民の方にとってわかりやすいものになるように工夫する。

事務局 構成については、この方向で進める。ただ社会教育とは何か、社会教育の定義を載せる必要がある。「まえがき」と「あとがき」の表記の統一。読み易さというキーワードをもとに作業を進める。

構成の2や3、2の中の細かい構成の項立てが必要かどうか、ご意見をいただきたい。

委員 2の社会教育のねらいの中で、学校教育と社会教育の違いがあるが、学校教育も当然人間力の育成をねらって教育をしている。学校教育の場合はあらかじめ学習する内容が決まっている。社会教育は学習者がそれぞれの目的をもってその活動に参加している。社会教

育は学習者の自発性を優先、学校教育の場合は主に同じ年齢の同学年、同年齢の集団での学習が中心。社会教育の場合はさまざまな年齢層の学習者が集まって学習をしている。このような違いはあるが、人間力の育成でここまでは学校教育ここからは社会教育という線引きはふさわしくないのではないかと。少し内容を精査してほしい。

事務局 最終的には5ページ記載の図のような形を目指している。そのため、1は学校で2・3は社会教育ということではなく、5ページの図に添った形でまとめさせていただきたい。

委員 学校教育は評価基準を教えるところであり、②は人間力、②は地域社会だけが担っているのではなく、日常生活を送る上で身につけておいた方がよいスキルを学校では教える。それに対して判断基準は学校では価値観の教育になるので、政治、宗教その他に関して教えるはならない。しかし、1、2、3は体の中で融合しているので、外から見るとその線引きはできない。そのようなことを市民を対象としたときに、明確にする必要がある。

委員 16ページの下から5行目PDCA活動という言葉が市民には、伝わらないのではないかと。計画、実行、評価、改善のことであるが、かっこ書きで説明を入れてはどうか。

事務局 わかりにくい用語については、後ろに用語集をつけたり、注釈を入れたりしていく。

委員 5つの留意事項の関連が書かれているが、充実感がどういう機能をするか、前もってこのように関連しているという記述がないか。

事務局 これまでの意見を踏まえて、構成の内容を変更したり、説明を加えたりして、修正をしていく。

委員 留意事項相互の関連について、1、2、3は出てくるが、4、5については出てこない。関連についてすべてまとめるとしたら4、5についてはどうなるのか気になる。

委員長 今回協議し、決定した内容で、今後の作業を進めていくこととする。

3 報告事項

(1) 令和3年度 生涯学習事業の進捗状況について

・生涯学習課 ・人権協働課 ・図書館

資料2に基づき説明

【質疑応答】

委員 1点目は、新型コロナウイルスへの対応として、かるた大会はどのような点に注意して実施するのか。

	<p>2点目は、第1回、第2回の市民人権講座についてアンケートはどれくらいの割合が返ってきているのか。</p> <p>社図書館で現在している工事は予定通りに進んでいると聞いたが、その分滝野図書館の方にたくさん人が来ている。3点目は、防犯カメラは、図書館に何台くらいあるのか。</p>
生涯学習課	<p>かるた大会は、来年1月5日に予定している。去年は新型コロナウイルスの影響で色々な事業を中止し、かるた大会も開催は難しいと判断し、中止した。本年度は色々な事業を対策を取り、実施している。かるた大会の会場はスカイピアで、かなり密になるので、定員を例年の半数となるように、チーム数を減らし、間隔を取り、感染対策を取りながら子ども達に参加していただく予定で進めている。ただ1月ということなので、今後の状況から実施できるかは判断していきたい。</p>
委員	<p>多くの参加者の申し込みがあれば抽選をするのか。</p>
生涯学習課	<p>定員、チーム数は決めている。抽選をして参加できない子も出てくるが、ご理解いただきたい。</p>
人権協働課	<p>加東市民人権講座受講の回収率については、一昨年までは会場にて講座形式で実施していた。そのため、実際に受講された人数、アンケートの回収率もわかっている。85人くらいであった。</p> <p>去年、今年については、ケーブルテレビ、ホームページなど色々な媒体で案内はしているが、分母がわかりにくいので、回収率というのは難しい。ただ提出いただいたアンケートの数については、講座形式でやっていた時の率を若干下回っていると記憶している。</p>
委員	<p>3回目も講演会ではなく、同じようなやり方の予定なのか。</p>
人権協働課	<p>3回目についてもテレビとYouTubeで放送する予定。今後新型コロナウイルスの感染状況がどのような状況になろうと今年度については、テレビ、YouTubeでの放送の計画である。</p>
図書館	<p>9月1日から11月30日まで3ヶ月半分過ぎたところでLED、エレベーター、トイレについては、半分くらいのところまで、工事は進んでいる。工期以内には必ず終わると考えている。</p>
委員	<p>工事終了後、図書館の本は増やされるのか。</p>
図書館	<p>今は施設改修だけである。本については、今年度の予算分は買っている。中央図書館の増設については、滝野図書館や東条図書館で予約をしていただけたら、持っていくようにしている。インターネットで検索し、滝野、東条で取り寄せも可能。</p> <p>防犯カメラについては、滝野と中央図書館は、それぞれ3台と4台。もともと外側にはついてしたが、中でも大きな声を出されたり暴言を吐かれたりする方が若干いるので、その抑止力のた</p>

めに図書館内にもつけさせていただきたい。

利用者のプライバシーは守るため、本を見ているような様子は、撮らないようにしていく。

委員

防犯カメラがあると安心するかもしれない。

図書館

東条については、これまではカメラがなかったので今回設置する。

(2) その他

- ・兵庫県社会教育研究大会における研究発表について
事務局から報告

4 その他

次回開催予定 令和3年12月中旬を予定

5 閉会

安原副委員長

令和3年12月9日